

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名		こばんはうすさくら 庚午教室												
公表日 2026年 2月 10日														
利用児童数 2025年 9月 10日 25名 回収数 17名														
		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応						
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	16	1			・未就学児と児童が1Fと2Fに分かれているので すこしやすそうです。 ・もう少し広いスペースがあると子どももののびの び活動できるかなと感じます。	プログラムに応じてパーテーションを使用し室内環 境を整えられるよう努めております。						
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	15	1		1								
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思 いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や 情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	17											
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。 また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	1			・送迎の車中はいつもキレイにされています。 ・床のカーペットが汚れたら掃除がキレイにでき るのか疑問です。転倒等の安全面ではありがたい です。	除加湿空調機を常時使用しております。						
適切 な支 援の 提供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援 が受けられていると思いますか。	17											
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と 合っていると思いますか。	17											
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分 析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思 いますか。	17											
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提 供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支 援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体 的な支援内容が設定されていると思いますか。	15	2										
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17											
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いま すか。	17				・イベントが毎月ありとても楽しく参加しており ます。 ・宮島に電車でいくのが面白かった！と言ってい ました。	今後も机上活動、室内活動だけでなく、社会体験も していただけるよう取り組んでまいります。						
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと 活動する機会がありますか。	6	1	3	7								
保 護 者 へ の 説 明 等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等につい て丁寧な説明がありましたか。	17											
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16			1								
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニン グ等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われています か。	11	1	2	3								
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況に ついて共通理解ができていると思いますか。	17				お迎えの際に伝達がきちんとできていると思いま す。	連絡帳や送迎時の情報共有だけでなく、是非SNSで もお子さまの状況等共有させていただけたらと存じ ます。						
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	2		3								
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17				定期的に「困ったことはありませんか？」等、声 をかけていただくのでとても助かっています。	是非お気軽にご相談いただけたらと存じます。						
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流 の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだ い向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けら れるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	6	1	2	8								
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されてい るとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周 知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されています か。	15	1		1								

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17					
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	17				インスタグラムなどは顔にモザイクを入れてくださった投稿です。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	17					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	14	1		2		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	10		1	6		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	16	1			送迎には必ずチャイルドシートにのせてもらって安全確保されています。	
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	17					
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17				先生のお名前を家でもよく言っていたりするので信頼が大きいようです。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	17				行き渋りも無く、笑顔で通所できています。	
	29	事業所の支援に満足していますか。	17				支援のおかげか発語が増えてコミュニケーションが取れるようになりとてもうれしいです。	お子さまの成長をご家族様と一緒に見させていただき、ありがとうございます。今後ともよろしくお願いいたします。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
こばんはうさくら庚午教室		2026年 2月 10日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11	3		
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	13	1		
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	9	5	視覚支援カード、掲示物を使用して視覚的に分かりやすく提示している。	特性によっては視覚支援物が目に入り集中を妨げる可能性がある。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	10	4	除加湿空気洗浄機を使用している。 プログラム内容によりレイアウト変更、パーテーションを使用して実施している。	
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	5	9		クールダウンスペースとして簡易テント等使用しているものの耐久性の問題があり、課題が残る。
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	12	2	毎月ミーティングを実施して業務改善に努めている。	パート、アルバイトの全員参加は難しくミーティングだけでは意見の吸い取りが不十分と感じている。
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	13	1		
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	3	毎月ミーティングを実施して業務改善に努めている。	パート、アルバイトの全員参加は難しくミーティングだけでは意見の吸い取りが不十分と感じている。
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	11	必要に応じ第三者の指導を受けている。	
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	12	2		
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	14		HP上で公表している。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	14		全職員から評価を収集し児童発達支援管理責任者が作成している。また収集後に会議の中で方向性を話し合っている。	
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	13	1	全職員から評価を収集し児童発達支援管理責任者が作成している。また収集後に会議の中で方向性を話し合っている。	
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	14		作成後は必ず全員に周知している。また日々の日誌の記入時にもすぐに閲覧出来るようにしている。	
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	14			
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	14			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	7	7		
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	8	6	SNSを参考にしてプログラムを取り入れたりしている。	

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	9	5	その場での状況次第ではプログラムを変更して実施することもある。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	7	7	個別療育の内容や留意事項がある場合は朝礼で確認を実施している。	送迎の兼ね合いもあり全員参加は難しい。
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	8	6		送迎の兼ね合いもあり全員参加は難しい。
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	14		支援日誌を個々に作成している。	
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	14			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	8	6		
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	13	1		
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	10	4	必要に応じて送迎時の情報共有だけでなく、見学や現状の課題等の共有を行っている。	
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	4	10		
	28	(28～30は、センターのみ回答)				
		地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組等を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答)		14		
		地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。				
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	4	10		保育園や幼稚園との交流は行っていない。
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	13	1	送迎時にはこちらでの支援内容、それに対する反応等報告し、ご家庭での様子もお伺いしている。	
	34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	7	7	ご家庭での支援方法の助言等は行っている。	家族支援プログラムとしては行っていない。
	35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	14		契約時、または改定時には都度お知らせをしている。	
	36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	13	1		
	37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	12	2		
	38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	12	2	ご相談をいただいた場合には児童発達支援管理責任者が主体となって事業所内で話し合いを行って助言等を行っている。	

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	14		今年は数年ぶりに親子参加型プログラム、茶話会を実施した。	今後も保護者様が参加できる活動や茶話会など実施していきたい。
	40	こどもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	14		苦情に対する指針を整備し、いただいた場合には迅速に事業所内で検討、対応策を考え実行できるように努めている。	
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	14		毎月のプログラム内容や様子はHPやSNSで発信している。	
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	14		個人情報が含まれるものは鍵付きロッカー内で保管している。	
	43	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	14		視覚支援や筆談、手話等を用いて行っている。	手話は職員の習得率が低いのが現状としてあるため、事業所全体で改善できるよう努めていく。
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	2	12		招待等は行えていない。
	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	13	1	法定に基づき研修、訓練を実施している。	
非常時等の対応	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	14		法定に基づき研修、訓練を実施している。	
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	14		契約時に確認している。対応方法が変わり次第ご連絡をいただくようにしている。	
	48	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	13	1	契約時に確認している。対応方法が変わり次第ご連絡をいただくようにしている。	
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	13	1	法定に基づき研修、訓練を実施している。	
	50	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	12	2		
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	14		専用のファイルを作成し閲覧するようにしている。内容によっては全体会議の時に防止策を話し合っている。	
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	13	1	法定に基づき研修、訓練を実施している。	
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	14		身体拘束に対しての指針を策定している。個別支援計画に記載し説明を行っている。	